

課題対応取組み報告書

【共通】

名称	大正区北部地域包括支援センター			
提出日	6	年	6	月 26 日

カテゴリー (※主なものをひとつチェック)	☒ 地域や専門職とのつながり等 ☐ 認知症高齢者等の支援 ☐ その他 ()	☐ 社会資源の創設 (居場所づくり等) ☐ 自立支援・介護予防・健康づくり等	
活動テーマ	地域包括支援センターの周知活動 ～どこからでもつながる地域包括支援センターを目指して～		
地域ケア会議から 見えてきた課題	・認知症高齢者が増加しているが、早期の支援につながらないことや身近に支援してくれる親族が居ない場合が多い。認知症に関する正しい理解や相談窓口の周知が必要。 ・成年後見制度の活用を必要とする高齢者は増加しているが、制度の周知が十分ではなく、十分に活用されていない。 ・身寄りのないひとり暮らし高齢者は地域と関りを持っていないことが多いため、支援が必要な状態になっても早期の支援につながらないことも多い。子どもと同居している場合においても、支援の同意が得られず長期的な見守りを必要となることも増えており、関係機関との連携が必要。		
対象	・地域住民 ・地域関係者 (ネットワーク委員、民生委員等)		
地域特性	圏域内の高齢化率は29.5%と区内の平均より低いが、圏域内で最も高齢化率の高い地域は40.8%と区内平均より高い。地域関係者が積極的に見守り活動を行っている地域もあるが、高齢化率やひとり暮らし高齢者の増加により、支援の必要な高齢者の早期発見が難しくなっている。		
活動目標	・地域に出向いた周知活動や認知症等に関する講演会等を実施することにより、地域包括支援センター(以下「包括」という)の認知度向上を目指す。 ・権利擁護に関する講演会を開催し、権利擁護に関する正しい理解の促進を目指す。 ・周知活動や講演会等を通じて、地域関係者や専門職とのネットワーク強化を目指す。 ・支援が必要になる前の高齢者や、高齢者の子ども世代の方々に周知活動を行い、早期の相談につながることを目指す。		
活動内容 (具体的取組み)	・老人福祉センターでの出張相談会は、計6回実施。 ・泉尾商店街での相談会を、生活支援コーディネーターやインコス、スクラム等の関係機関と連携し計2回実施。 ・北恩加島小学校の2・5年生と泉尾北小学校の2・6年生、泉尾東小学校の3年生、大正北中学校の2年生、UR千島団地住民に対して、認知症地域支援推進員と連携し、認知症サポーター養成講座を開催。 ・泉尾東地域の食事サービスのボランティアを対象に、認知症サポーターステップアップ研修を認知症地域支援コーディネーターと開催する共に、ちーむオレンジサポーターの立ち上げ支援を実施。 ・大正北中学校と北恩加島小学校のPTAを対象とした福祉座談会に参加。 ・三軒家西地域の「声掛け訓練」に企画段階から参加し、実施協力を行う。 ・大正図書館で区包括と介護保険に関する講演会を開催。 ・圏域内の金融機関を訪問し、包括が成年後見制度の相談窓口であることを周知。 ・済生会泉尾病院が主催する「認知症予防塾」において、講師を担うと共に包括の周知を行う。 ・各地域の民生委員会に出席し、包括の活動報告と周知活動を実施。 ・生活支援コーディネーターと協働で作成した、圏域内のインフォーマルサービス一覧の見直しを行い配布。 ・区役所 (高齢福祉担当)、区包括と共催で、区保健福祉センター保健師との情報交換会と区役所 (生活支援担当) との研修会を実施。		
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	各相談会や勉強会、周知活動等を通じて、地域関係者とのネットワークが途切れず、新たに取り組めた活動もあった。新たに取り組んだ活動については、今後定着に向けた取り組みを進めていく必要がある。 延べ相談件数は令和4年度より984件増加し、11,783件となった。実件数は横ばいで推移し1,027人となった。区民意識調査では、包括を知っていると答えた方の割合は令和4年度の36.6%から6.3%上昇し、令和5年度は42.9%となった。		
今後の課題	包括への相談がさらに増加し、認知度も上昇しているが、包括だけでは支援が難しいケースが増えている。そのため、区内関係機関や地域関係者とネットワークを強化し、複数の機関で支援する体制を構築することや、高齢者自身の予防的な取り組みを促していくことが必要である。		
※以下は、区運営協議会事務局にて記入			
区地域包括支援センター 運営協議会開催日	令和6年7月25日 (木)		
専門性等の該当 (※該当個数は問わない)	☒ 地域性 ☒ 継続性 ☒ 浸透性・拡張性 ☐ 専門性 ☐ 独自性		
評価できる項目 (特性) についてのコメント	2		

* 今後の取組み継続に向けて、区地域包括支援センター運営協議会からの意見等を記載。